

公益財団法人 リバーフロント研究所

I 法人の概要（平成 29 年 4 月 1 日現在）

- 1 所在地 東京都中央区新川一丁目 17 番 24 号
- 2 設立年月日 昭和 62 年 9 月 1 日
- 3 代表者 代表理事 金尾 健司
- 4 基本財産 542,300 千円
- 5 北九州市の出捐金 10,000 千円（出捐の割合 1.8%）
- 6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	6 人	0 人	0 人	6 人
常 勤	1 人	0 人	0 人	1 人
非常勤	5 人	0 人	0 人	5 人
職 員	32 人	0 人	0 人	32 人

II 平成 28 年度事業実績

公益財団法人リバーフロント研究所は、自律して活力ある持続可能な社会の再構築に資するため、気候変動、資源の逼迫、自然環境の悪化など世界的にも地域的にも抜本的対応が必要となっている水や水辺に関する諸課題について、常に将来の社会のニーズを先取りし、多様な分野の学識者と連携しつつ、未解明である、学際的である、または先端的である技術、施策・制度等に関する調査研究、技術開発（以下、「研究等」という）に取り組み、研究等の成果を今後の社会を支える施策、制度等の制定、改定の技術的基盤とすることを目指して活動する。

平成 28 年度は、これまでの成果を踏まえつつ、健全な水循環の実現、しなやかで強靱な流域の形成、生態系サービスを楽しむ社会の再構築に向け、河川、海岸等の水辺、流域に関し、環境・生態系の基本的課題の解明、健全な水循環系の保全・再生、河川整備とまちづくりが一体となった安全・安心で活力ある水辺の形成・活用、自然豊かな水辺の保全・再生、関係者の意識共有・合意形成などの諸課題に関する研究等を重点的に行った。

これらの研究等の成果については、国内外の技術者等との情報共有、活用促進を図るため、研究等の成果概要を、インターネットを通じて公表するとともに、研究発表会、セミナー等により情報発信を行った。また、多自然サポートセンター、ARRN/JRRN の活動等により、多自然川づくりや海岸環境等に係る研究成果、技術情報等の情報共有、発信に努めた。

1. 環境・生態系の基本的課題に関する研究等

河川、海岸等の水辺に係わる環境に関し、環境・生態系の基本的課題に関する研究等を行った。

2. 持続可能で活力ある流域社会の形成に向けた研究等

気候変動等の地球規模の課題に対処し、低炭素社会、しなやかで強靱な流域、生態系サービスを享

受する社会の再構築に向け、持続可能で活力ある流域社会の形成を目指した研究等を行った。

3. 意識共有、合意形成の円滑化に向けた研究等

河川、海岸等の水辺に係る現状や諸課題に関し、関係者が認識を共有し円滑な合意形成を図るための手法に関する研究等を行った。

4. 研究成果、技術の普及

4.1 多様な手法による情報提供

当研究所のホームページを活用して、「リバーフロント研究所報告」を公表した。

4.2 多自然川づくりサポートセンターにおける諸活動

全国で展開される多自然川づくりを技術面から支援するために設置した多自然川づくりサポートセンターにおいて、延べ7件の相談等に対し現地調査、助言等を行うとともに、3件の研修会等への講師派遣を行った。

4.3 刊行物の出版等

機関誌「RIVER FRONT」を発行した。

5. 国際貢献の推進

5.1 研究成果等を活用した諸外国への展開、技術普及等

5.2 アジア及び日本河川・流域再生ネットワーク（ARRN/JRRN）の活動

5.3 諸外国との技術交流

Ⅲ 平成 28 年度決算

1 貸借対照表 (総括表)

平成 29 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	3,612,580	53,717,182	▲ 50,104,602
完成業務未収入金	398,894,600	302,347,200	96,547,400
貯蔵品	90,903	105,619	▲ 14,716
未収金	3,024,999	1,209,999	1,815,000
前払費用	6,343,509	336,566	6,006,943
流動資産合計	411,966,591	357,716,566	54,250,025
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	242,300,000	542,300,000	▲ 30,000,000
定期貯蓄金	300,000,000	0	30,000,000
基本財産合計	542,300,000	542,300,000	0
(2) 特定資産			
研究開発積立資産	957,700,000	957,700,000	0
退職給付引当資産	37,725,500	37,327,400	398,100
特定資産合計	995,425,500	995,027,400	398,100
(3) その他固定資産			
建物	6,552,258	7,941,189	▲ 1,388,931
器具備	1,175,088	1,004,397	170,691
リース資産	2,663,442	4,439,070	▲ 1,775,628
ソフトウェア	121,670	612,461	▲ 490,791
電話加入権	145,600	145,600	0
敷金	45,514,794	45,514,794	0
その他固定資産合計	56,172,852	59,657,511	▲ 3,484,659
固定資産合計	1,593,898,352	1,596,984,911	▲ 3,086,559
資 産 合 計	2,005,864,943	1,954,701,477	51,163,466
II 負債の部			
1 流動負債			
業務未払金	110,911,464	73,515,600	37,395,864
短期借入金	144,362,569	73,981,042	70,381,527
短期リース負債	1,788,036	1,763,073	24,963
未払金	11,505,187	3,245,449	8,259,738
預り金	1,966,054	1,883,856	82,198
賞与引当金	10,593,000	8,168,000	2,425,000
未払消費税等	3,350,200	2,543,600	806,600
流動負債合計	284,476,510	165,100,620	119,375,890
2 固定負債			
長期リース負債	903,489	2,691,525	▲ 1,788,036
退職給付引当金	37,725,500	37,327,400	398,100
固定負債合計	38,628,989	40,018,925	▲ 1,389,936
負 債 合 計	323,105,499	205,119,545	117,985,954
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
2 一般正味財産	1,682,759,444	1,749,581,932	▲ 66,822,488
(うち基本財産への充当額)	(542,300,000)	(542,300,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(957,700,000)	(957,700,000)	(0)
正 味 財 産 合 計	1,682,759,444	1,749,581,932	▲ 66,822,488
負債及び正味財産合計	2,005,864,943	1,954,701,477	51,163,466

2 正味財産増減計算書（総括表）

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	7,985,723	11,930,600	▲ 3,944,877
② 研究開発積立資産運用益			
研究開発積立資産受取利息	3,841,792	1,494,803	2,346,989
③ 事業収益			
調査研究事業収益	439,243,400	438,188,400	1,055,000
④ 賞与引当金戻入額			
賞与引当金戻入額	8,168,000	7,069,000	1,099,000
⑤ 雑収益			
雑収益	309,069	426,127	▲ 117,058
経常収益計	459,547,984	459,108,930	439,054
(2) 経常費用			
① 調査研究事業費			
調査研究費	372,680,392	381,283,920	▲ 8,603,528
研究開発・技術普及費	104,851,053	75,196,934	29,654,119
② 管理費			
管理費	48,839,027	50,408,732	▲ 1,569,705
経常費用計	526,370,472	506,889,586	19,480,886
当期経常増減額	▲ 66,822,488	▲ 47,780,656	▲ 19,041,832
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除去損	0	1,228,809	▲ 1,228,809
経常外費用計	0	1,228,809	▲ 1,228,809
当期経常外増減額	0	▲ 1,228,809	1,228,809
当期一般正味財産増減額	▲ 66,822,488	▲ 49,009,465	▲ 17,813,023
一般正味財産期首残高	1,749,581,932	1,798,591,397	▲ 49,009,465
一般正味財産期末残高	1,682,759,444	1,749,581,932	▲ 66,822,488
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,682,759,444	1,749,581,932	▲ 66,822,488

平成 29 年度事業計画

公益財団法人リバーフロント研究所は、自律して活力ある持続可能な社会の再構築に資するため、気候変動、資源の逼迫、自然環境の悪化など世界的にも地域的にも抜本的対応が必要となっている水や水辺に関する諸課題について、常に将来の社会のニーズを先取りし、多様な分野の学識者と連携しつつ、未解明である、学際的である、または先端的である技術、施策・制度等に関する調査研究、技術開発（以下、「研究等」という）に取り組み、研究等の成果を今後の社会を支える施策、制度等の制定、改定の技術的基盤とすることを旨として活動する。

平成 29 年度は、低炭素社会の実現、しなやかで強靱な流域の形成、生態系サービスを楽しむ社会の再構築に向け、河川、海岸等の水辺、流域に関し、環境・生態系の基本的課題の解明、健全な水循環系の保全・再生、河川整備とまちづくりが一体となった安全・安心で活力ある水辺の形成・活用、自然豊かな水辺の保全・再生、関係者の意識共有・合意形成などの諸課題に取り組むこととする。

研究等の成果は、施策・制度等を通じて我が国の社会基盤の充実、国民生活の向上に貢献するとともに、水や水辺に関する様々な団体等活動や諸外国の抱える水に関する課題の解決に寄与するべく幅広い活動を目指す。

平成 29 年度予算

1 収支予算書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日（単位：千円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	5,331,000	12,046,000	6,715,000
研究開発積立資産運用益			
研究開発積立資産受取利息	7,869,000	1,154,000	6,715,000
事業収益			
調査研究事業収益	520,000,000	520,000,000	0
補助金等			
賞与引当金戻入額	10,593,000	9,059,000	1,534,000
雑収益			
雑収益	200,000	410,000	210,000
経常収益計	543,993,000	542,669,000	1,324,000
経常費用			
調査研究事業費			
調査研究費	362,690,520	397,223,156	34,532,636
研究開発・技術普及費	127,563,480	91,651,844	35,911,636
管理費			
管理費	53,942,300	54,252,000	309,700
経常費用計	544,196,300	543,127,000	1,069,300
当期経常増減額	203,300	458,000	254,700
2 経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	203,300	458,000	254,700

VI 役員名簿

平成 29 年 7 月 1 日現在

役職名	氏名	備考
代表理事	金尾健司	常勤
理事	小野武彦	非常勤
〃	菅和利	〃
〃	見城美枝子	〃
監事	増岡洋一	〃
〃	緑川光	〃